

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社京都銀行 上場取引所 東

コード番号 8369 URL https://www.kyotobank.co.jp/

代 表 者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 土井 伸宏

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 本政 悦治 (TEL) 075-361-2273

四半期報告書提出予定日 2021年2月5日 配当支払開始予定日 —

特定取引勘定設置の有無無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益 経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	86, 273	△4.4	26, 909	△3.9	19, 220	△3. 4
2020年3月期第3四半期	90, 251	0.3	28, 010	6. 3	19, 915	5. 9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 331,916百万円(190.0%) 2020年3月期第3四半期 114,421百万円(-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円銭
2021年3月期第3四半期	254. 26	253. 99
2020年3月期第3四半期	263. 63	263. 25

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	11, 144, 021	1, 162, 419	10.4
2020年3月期	10, 078, 463	834, 987	8. 2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 1,159,682百万円 2020年3月期 832,249百万円

2. 配当の状況

_							
		年間配当金					
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
		円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	
	2020年3月期	_	30.00	_	30.00	60. 00	
	2021年3月期	_	30.00	_			
	2021年3月期(予想)				30.00	60.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

					(/ 0 2X / 1 1 1 0 X 7 1 1 1 1 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	経常利益	:	親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	21, 300	△27. 1	15, 000	△26. 4	198. 52	

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 無

2. 2021年3月期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症による影響等について、現時点で想定される事象を考慮し算出しております。なお、業績修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

⁽注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 - (注)詳細は、添付資料P.4「1.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

④ 修正再表示

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	75, 840, 688株	2020年3月期	75, 840, 688株
2021年3月期3Q	233, 950株	2020年3月期	283, 989株
2021年3月期3Q	75, 590, 599株	2020年3月期3Q	75, 541, 997株

: 無

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断 する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・四半期決算説明資料は四半期決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記2
(1) 四半期連結貸借対照表2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書3
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項4
(継続企業の前提に関する注記)4
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)4
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)4
2020年度第3四半期決算説明資料 5

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

1, 085, 260 92, 130 13, 231 196 13, 068 2, 867, 102 5, 818, 355 9, 993 12, 764	1, 511, 963 176, 689 13, 891 161 13, 082 3, 192, 373 6, 058, 164 8, 183
92, 130 13, 231 196 13, 068 2, 867, 102 5, 818, 355 9, 993 12, 764	176, 689 13, 891 161 13, 082 3, 192, 373 6, 058, 164
13, 231 196 13, 068 2, 867, 102 5, 818, 355 9, 993 12, 764	13, 891 161 13, 082 3, 192, 373 6, 058, 164
196 13, 068 2, 867, 102 5, 818, 355 9, 993 12, 764	161 13, 082 3, 192, 373 6, 058, 164
13, 068 2, 867, 102 5, 818, 355 9, 993 12, 764	13, 082 3, 192, 373 6, 058, 164
2, 867, 102 5, 818, 355 9, 993 12, 764	3, 192, 373 6, 058, 164
5, 818, 355 9, 993 12, 764	6, 058, 164
9, 993 12, 764	
12, 764	8, 183
	0, 100
	12, 590
93, 945	81, 135
75, 998	75, 626
3, 017	2,850
1, 215	1, 216
58	58
14, 577	18, 662
△22, 455	△22, 629
10, 078, 463	11, 144, 021
7, 117, 030	7, 802, 024
881, 765	573, 696
447, 618	370, 000
429, 624	388, 664
72, 716	440, 518
232	304
3, 178	4, 168
94, 843	63, 717
30, 641	30, 050
	564
	1, 002
	1,002
	288, 227
	18, 662
	9, 981, 601
9, 243, 470	9, 901, 001
49 102	42, 103
	34, 190
	390, 934
	△1, 277
	465, 952
	711, 888
	△14, 753
	△132
	△3, 273
	693, 729
488	337
2, 249	2, 399
_	1, 162, 419

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

30 - A 1 7/1/2/14/1//1/19		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
経常収益	90, 251	86, 273
資金運用収益	62, 059	62, 664
(うち貸出金利息)	34, 263	33, 741
(うち有価証券利息配当金)	26, 198	28, 155
信託報酬	8	6
役務取引等収益	14, 077	13, 321
その他業務収益	8, 976	7, 583
その他経常収益	5, 129	2, 697
経常費用	62, 241	59, 363
資金調達費用	6, 921	3, 380
(うち預金利息)	3, 960	1, 399
役務取引等費用	5, 689	5, 524
その他業務費用	4, 154	4, 654
営業経費	43, 875	42, 269
その他経常費用	1,600	3, 535
経常利益	28, 010	26, 909
特別利益	_	0
固定資産処分益	_	0
特別損失	302	389
固定資産処分損	176	389
減損損失	126	_
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	27, 707	26, 520
法人税、住民税及び事業税	5, 700	6, 660
法人税等調整額	2, 026	558
法人税等合計	7, 727	7, 219
四半期純利益	19, 980	19, 301
非支配株主に帰属する四半期純利益	64	80
親会社株主に帰属する四半期純利益	19, 915	19, 220

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日
	至 2019年12月31日)	至 2020年12月31日)
四半期純利益	19, 980	19, 301
その他の包括利益	94, 441	312, 615
その他有価証券評価差額金	98, 694	304, 738
繰延ヘッジ損益	△4, 394	7, 415
退職給付に係る調整額	140	462
四半期包括利益	114, 421	331, 916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114, 284	331, 763
非支配株主に係る四半期包括利益	137	153

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

連結子会社の税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

2020年度第3四半期決算説明資料

1. 2020年度第3四半期の業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

(1)連結・単体損益の概要

2020年度第3四半期の連結損益については、連結粗利益が700億円、経常利益が269億円、親会社株主に帰属する四半期純利益が192億円となりました。

【連結損益】 (百万円)

I/C-1F/X-1			
	2020年度	2019年度	
	第3四半期	前年同期比	第3四半期
連結粗利益	(70,017)	1,660	68, 357
連結経常利益	26,909	△ 1,100	28, 010
親会社株主に帰属する四半期純利益	(19, 220)	\triangle 695	19, 915

【単体損益】 (百万円)

	2020年度		2019年度
	第3四半期	前年同期比	第3四半期
業務粗利益	66, 325	1, 750	64, 575
経常利益	24, 760	\triangle 1, 357	26, 118
四半期純利益	17, 902	\triangle 1, 201	19, 104

【連単差(子会社寄与分)】

(百万円)

	2020年度	2019年度	
	第3四半期	前年同期比	第3四半期
業務粗利益	3, 691	△ 90	3, 781
経常利益	2, 148	256	1,891
四半期純利益	1, 317	505	811

(2) 単体損益の状況

業務粗利益は、国債等債券損益等が減少した一方で、有価証券利息配当金等の資金利益が増加したことにより、前年同期比17億円増加の663億円となりました。

本業の利益を示す実質業務純益は、上記に加え、経費削減の取り組みが進んだことにより、 前年同期比32億円増加の256億円となりました。

経常利益は、株式等関係損益の減少や与信関連費用の増加により、 前年同期比13億円減少の247億円となりました。

これらの結果、四半期純利益は、前年同期比12億円減少の179億円となりました。

(百万円)

Г	(日ガ円)		
	2020年度		2019年度
	第3四半期	前年同期比	第3四半期
業務粗利益	66, 325	$\bigcirc 1,750 \bigcirc$	64, 575
資金利益	59, 239	4, 155	55, 084
役務取引等利益	5, 270	△ 560	5, 831
その他業務利益	1,815	△ 1,844	3, 659
うち国債等債券損益	1,045	△ 2,541	3, 587
経費	40, 682	$\bigcirc 1,459$	42, 141
実質業務純益	25, 643	3, 209	22, 433
コア業務純益	24, 597	5, 751	18, 845
除く投資信託解約損益	23, 393	5, 717	17, 675
一般貸倒引当金繰入額 ①	1,042	1,042	
業務純益	24, 601	2, 167	22, 433
臨時損益	159	\triangle 3, 524	3, 684
不良債権処理額 ②	889	459	430
貸倒引当金戻入益 ③	_	\triangle 264	264
一般貸倒引当金戻入益	_	\triangle 144	144
個別貸倒引当金戻入益	_	△ 120	120
株式等関係損益	300	\triangle 2, 358	2,658
その他臨時損益	748	△ 443	1, 191
経常利益	24, 760	$\bigcirc 1,357$	26, 118
特別損益	△ 373	△ 402	29
税引前四半期純利益	24, 387	△ 1,759	26, 147
法人税等合計	6, 485	△ 558	7, 043
四半期純利益	(17,902)	\bigcirc 1, 201	19, 104
与信関連費用 (①+②-③)	1,931	1, 765	166
	,	, -	

(注) 実質業務純益とは、業務粗利益から経費を差し引いたものであります。 コア業務純益とは、実質業務純益から国債等債券損益を除いたものであります。

2. 主要勘定の状況 【単体】

(1)預金・譲渡性預金

預金・譲渡性預金は、個人預金・法人預金ともに増加しており、期末残高は2019年12月末比 6,261億円増加の8兆4,050億円となりました。

		2020年12月末	2019年12月末比		2019年12月末
			増減額	増減率	
	預 金	78, 088	7, 358	10.4%	70, 730
	譲渡性預金	5, 961	△ 1,097	△ 15.5%	7, 059
予	頁金・譲渡性預金	84, 050	(6, 261)	8.0%	77, 789
	個人	52, 468	3, 462	7.0%	49, 005
	法人	25, 175	4, 018	18.9%	21, 157
	金融・公金	6, 406	△ 1,220	△ 15.9%	7, 627

(億円)
2020年9月末
75, 295
7, 108
82, 403
51, 162
24, 138
7, 102

(2)貸出金

貸出金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたお客様の資金ニーズに幅広く 対応したことなどにより、2019年12月末比4,212億円増加の6兆684億円となりました。

また、中小企業等貸出金は、2019年12月末比2,615億円増加の3兆9,783億円となりました。

(億円)

	2020年12月末	2019年1	2019年12月末		2020年9月末	
		増減額 増減率				
貸出金	60, 684	4, 212	7.4%	56, 472		60, 196
うち中小企業等貸出金	39, 783	(2,615)	7.0%	37, 168		39, 270
うち中小企業向け貸出金	23, 395	2, 393	11.3%	21,001		22, 942
住宅ローン	17, 248	206	1.2%	17, 041		17, 184

(3) 有価証券

有価証券残高は、市場動向を注視しつつ適切な運用に努め、評価差額を除いたベースで 2兆1,717億円となりました。

	2020年12月末	2019年12月末比		2019年12月末
		増減額	増減率	
有価証券	31, 952	1, 879	6. 2%	30, 073
債 券	20, 251	△ 944	△ 4.4%	21, 195
株式	11, 701	2, 824	31.8%	8, 877
(うち評価差額)	10, 235	2, 809	37.8%	7, 425
評価差額除く有価証券	21,717	△ 929	△ 4.1%	22, 647

(億円)_
2020年9月末
29, 974
20, 079
9, 895
8, 412
21, 562

(4) グループ預かり資産

グループ預かり資産残高は、2019年12月末比76億円減少の6,485億円となりました。 期中販売額は、前年同期比で投資信託は増加したものの、金融商品仲介や保険は減少しました。

〈残高〉

(倍田)

	2020年12月末		2019年12月末
		2019年12月末比	
投資信託	1, 796	△ 42	1,839
金融商品仲介	1, 120	9	1, 111
保 険	2, 617	△ 70	2,688
外 貨 預 金	247	40	207
公 共 債	703	△ 12	715
合 計	6, 485	△ 76	6, 562

(億円 <u>)</u>
2020年9月末
1, 737
1, 103
2, 605
228
714
6, 389

/ 拥山昕書婿 \

(唐田)

			(1息円丿_
	2020年度		2019年度
	第3四半期	前年同期比	第3四半期
投 資 信 託	330	52	278
金融商品仲介	387	△ 135	522
保 険	65	△ 13	79

⁽注) 保険は、一時払の個人年金保険および終身保険の販売額合計を記載。

⁽注) 外貨預金は、個人外貨預金残高を記載。

3. 健全性の状況

(1) 時価のある有価証券の評価差額(含み益) 【単体】

時価のある有価証券の評価差額(含み益)は、1兆235億円と引き続き高水準を維持しております。

(億円)

		2020年12月末			20	19年12月	末
		評価差額	額		評価差額		
			評価益	評価損		評価益	評価損
その	の他有価証券	10, 235	10, 336	101	7, 425	7, 477	52
	株式	9, 952	9, 980	27	7, 096	7, 120	23
	債券	73	103	29	137	154	17
	その他	208	252	44	191	203	11

		はおけん				
2020年9月末						
評価差額						
	評価益	評価損				
8, 412	8, 544	131				
8, 138	8, 172	34				
85	115	30				
189	257	67				

⁽注) 満期保有目的の債券、時価のある子会社・関連会社株式は該当ありません。

(2) 不良債権の状況 【単体】

金融再生法開示債権残高は、2019年12月末比74億円増加の737億円となり、開示債権比率は 2019年12月末比0.04%上昇して1.20%となりました。

また、部分直接償却を実施した場合の開示債権残高は707億円、開示債権比率は1.15%となりました。

金融再生法開示債権の推移

(億円)

	2020年12月末		2019年12月末	2020年9月末
	2020年12万术	2019年12月末比	2019年12万术	2020年9万术
破産更生債権及び これらに準ずる債権	60	△ 15	75	70
危険債権	598	37	561	580
要管理債権	77	51	25	76
開示債権合計	737	74	662	727
開示債権比率	1.20%	0.04 %	1. 16%	1. 19%
<部分直接償却後> 開示債権合計	707	76	630	694
開示債権比率	1.15%	0.05 %	1. 10%	1. 14%

自己資本比率(国内基準)の2020年12月末実績につきましては、算出次第公表いたします。